



MIZUNO NEWS RELEASE

2016年11月22日

コンビニエンスストア「セブン - イレブン」への配送ドライバー用 「共同配送センター」約13,000人分のユニフォームをミズノが供給

ミズノ株式会社（大阪府大阪市・代表取締役社長 水野明人）は、コンビニエンスストア「セブン - イレブン」へ商品を配送する「共同配送センター」のドライバー用ユニフォームを供給します。今回リニューアルするアイテムは、ブルゾン、ウィンドブレーカー、防寒ジャンパー、長袖シャツ、パンツなど約15万点で、2016年11月下旬より供給していきます。

現在、株式会社セブン - イレブン・ジャパンは全国で19,076店（10月末現在）の「セブン - イレブン」を展開しています。「セブン - イレブン」への商品配送は、物流会社27社で運営する「共同配送センター」が担当しており、今回のユニフォームはこの27社の要望を取り入れて完成しました。なお、共同配送センターの営業所は全国で約150箇所あり、ドライバー数は約13,000人です。



共同配送センター ドライバー用ミズノ製ユニフォーム

スポーツウエアを開発するにあたっては、日常生活用途では求められない高度な物性強度が要求されます。そのスポーツウエア開発で培ってきたノウハウを活かした企業ユニフォームは高い評価を得ており、ミズノは特に体を動かすことが多い業種・業界に強みを持っています。

最近では、価格、デザイン性に加え安全性、快適性、高機能性が企業側から求められており、ビジネスシーンでの作業環境の向上が図られています。

【共同配送センター ドライバー用ミズノ製ユニフォームについて】

スポーツウエア開発ノウハウをベースに開発しており、身体の動きへの対応、汗処理、暑さ対策、寒さ対策などを考慮した設計となっています。これにより、作業環境の改善、作業効率の向上を図っていきます。

□機能 1) 「ダイナモーションフィット」設計

動きやすさを追求したウエア構造で、立体ウエア設計、ストレッチ素材の組み合わせにより作業時のストレスを軽減します。(ウエアのツッパリによる動きにくさの軽減)

□機能 2) 「汗処理、暑さ対策」

高い吸汗速乾性に加え、発汗時の衣服による肌へのべとつきを軽減し、サラサラとした着心地を実現させる「ドライサイエンス」などを活用し、快適性を維持します。

□機能 3) 「寒さ対策」

人体から発生する水分を吸収して発熱し、衣服内温度を高め、かつドライに保つ素材「ミズノ プレスサーモ」を採用しています。

□機能 4) 「ニオイ対策 : Mizuno Deodorant」

汗臭の元となるアンモニア、酢酸、イソ吉草酸を中和分解する消臭テープ : 『Mizuno Deodorant』 を搭載し、気になるニオイを軽減します。

【今後のユニフォームビジネスについて】

ミズノの企業向けユニフォームビジネスは 1997 年から本格的に専門セクションを設置しており、これまでに約 500 社の実績があります。その特長はからだの動きや汗などへの対応に優れたスポーツメーカーとしての強みを活かしたもので、快適で安全を目指したユニフォームになっています。この企業向けユニフォームビジネスは今後も拡大させていく方針で、2020 年には現在の売上の 50%増を目指していきます。

(お客様のお問い合わせ先)

ミズノ お客様相談センター TEL : 0120-320-799